

自治体名	稲敷市		自治体コード: 082295	
事業名	稲敷市結婚新生活支援事業		対象経費支出 予定額 ※(注)1	1,500,000 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の実情と課題(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	稲敷市は、平成27年度に「稲敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略いなきに住みたくなっちゃう♥プラン」を策定し、少子化対策を進めてきたところである。総合戦略策定時の市民の意向調査によると、89.2%が30歳までの結婚を希望しているものの、40%が収入に不安があると回答しており、経済的な支援をはじめとした、若い世代が希望する年齢で結婚できるような環境整備が求められている。			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	「第2次稲敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、次の4つの基本目標を掲げている。 ①稲敷市における多様な雇用を創出 ②稲敷市へのひとの流れとともに、持続可能な地域づくりを推進 ③稲敷市らしさのある結婚・出産・子育て支援 ④心豊かな稲敷市での暮らしが実感できるプロモーションを展開 本事業については、上記③における結婚支援の取り組みにあたり、経済的理由で結婚に踏み出せない若い世代へ支援を行うことで、未婚率の減少及び出生率の向上を図ることができる。			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	「第2次稲敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における数値目標は以下のとおり。 市内の雇用者数 164人(H27~H30年度)→200人(R2~5年度) 社会増減数(転入者-転出者) -304人(H30年度)→-200人(R5年度) 合計特殊出生率 1.28(H20~24年度)→1.43(R2~5年度) 市内に居住を希望する若者の割合 37%(H29年度)→50%(R5年度)			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.21	平成25年~平成29年	
	婚姻件数	135	令和元年	
	婚姻率	3.4	令和元年	
事業内容	1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	
3 結婚新生活支援事業		対象経費 支出予定額	1,500,000 円	
個別事業名				
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無			

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。  
 2「地域の実情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。  
 3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。